

ファクトリーデフォルトの操作方法

～ReadyNAS Ultra2～

ご注意

- ・ Factory Default を行うと、NAS に保存されているデータ及び設定は**すべて削除**されます。
NETGEAR では NAS に保存されているデータにつきましてはいかなる場合においても保証いたしかねます。
大切なデータはバックアップを行ってから Factory Default を実行してください。

【ハードウェアリセットの方法】

1. ReadyNAS Ultra2 の電源ボタンをゆっくり 2 回押下して、電源をオフにします。
2. 背面のリセットスイッチ（下図 B）を爪楊枝などで押しながら、電源ボタンを押し、電源ボタンはすぐに手を離します。

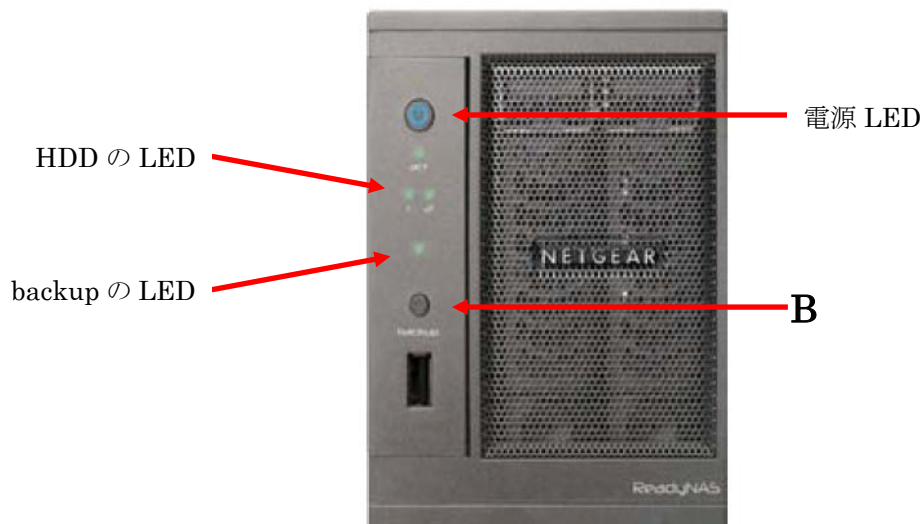


3.電源、HDD 1、HDD 2、backup の4つの LED が点灯したらリセットスイッチから手を離します。

4.バックアップボタンを押すたびに正面 LED の表示が下記の順で切り替わります。

※バックアップボタンは、前面の backup 文字の上のボタン（下図 B）

	電源 LED	HDD 1 の LED	HDD2 の LED	backup の LED	実行される作業
1 回押下	点灯	消灯	消灯	消灯	通常起動
2 回押下	消灯	点灯	消灯	消灯	工場出荷時にリセット
3 回押下	消灯	消灯	点灯	消灯	OS の再インストール



5. バックアップボタンを 2 回押下し、HDD1 の LED のみが点灯の状態、背面のリセットスイッチを一度だけ押すと、工場出荷時にリセット (Factory Default) が開始されます。

6.上記作業の完了後、RAIDar から初期設定を行ってください。

以上で作業は完了です。



【ソフトウェアリセットの方法】

1. Frontview を開き、[システム] → [アップデート] を開きます。
2. 「初期設定」のタブを開き、「工場出荷時の設定に初期化する」をクリックします。



3. 確認画面が開くので、指示に従い「FACTORY」と入力して「OK」をクリックします。



4. Factory Default が開始されるので、確認画面を「OK」で閉じて Frontview を終了します。

5. 初期化処理が完了後、RAIDar から初期設定を行ってください。

以上で完了です。